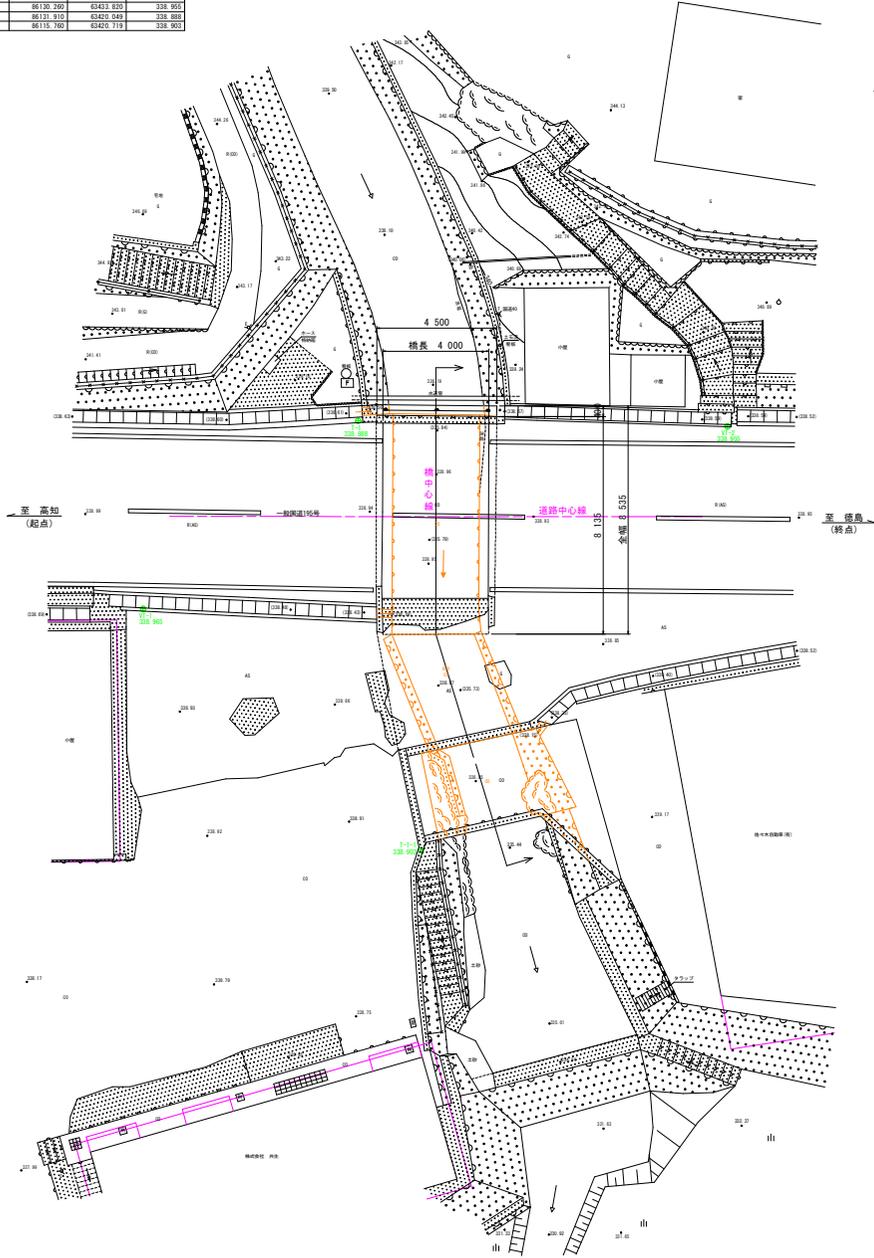


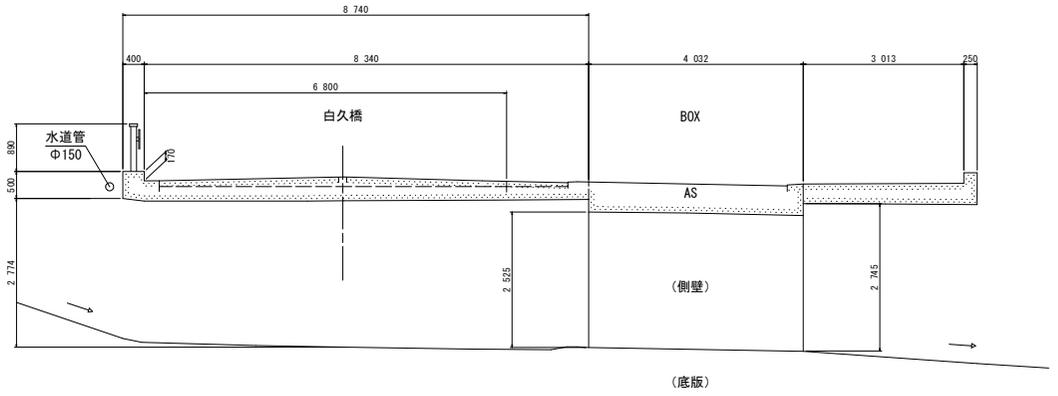
# 橋梁一般図

平面図 S=1:100

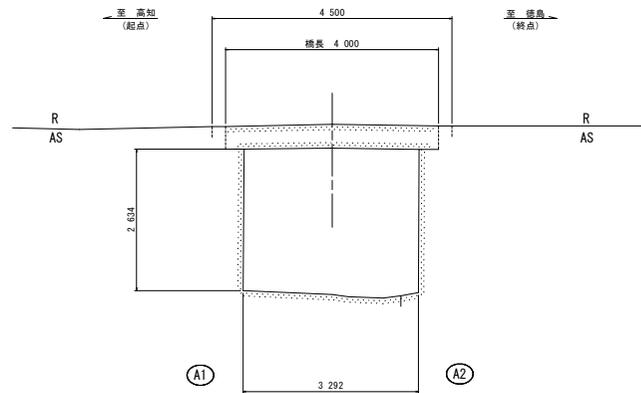
点名	Z座標	Y座標	Z座標
TC-1	86130.731	63411.290	338.905
VF-2	86130.200	63433.820	338.905
TC	86131.819	63420.649	338.905
TC-1	86119.700	63420.719	338.905



断面図 S=1:50



側面図 S=1:50



橋梁概要	
路線名	一般国道 195号
橋格	二等橋 (TL-14)
橋長	4,000m
幅員	8,535m(全幅員)
斜角	90° (直橋)
上部工	A1-A2区間 RC橋 (床版橋) 施工年次 1968年(昭和43年供用開始)
下部工	橋台 重力式橋台(直接基礎) 施工年次 1968年(昭和43年供用開始)
交差物	草原谷川
添加物	防護柵(笠木付きガードレール)、水道管φ150mm
適用示方書	昭和31年 鋼道橋構設計示方書

※) 橋長、幅員等は実測値を表示する。

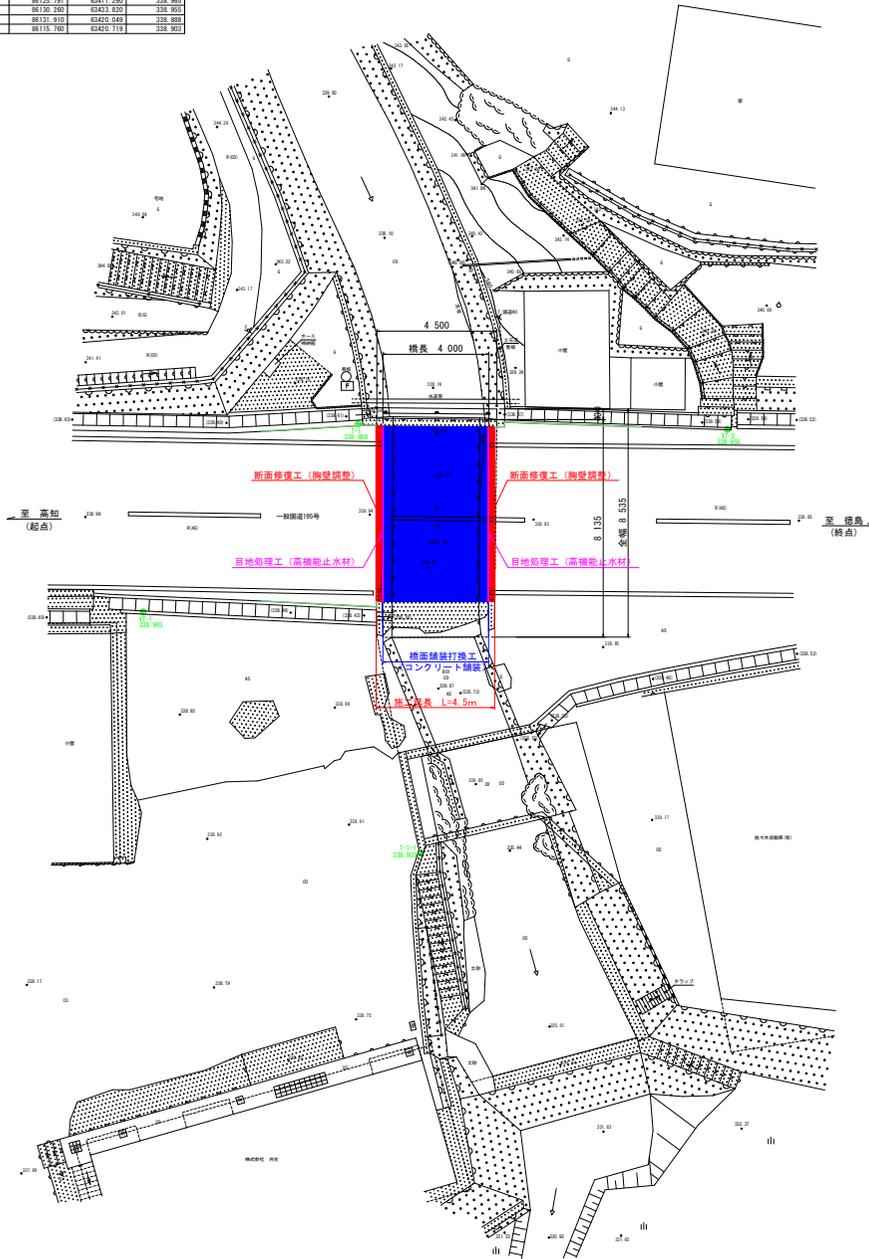
## 実施設計図面

工事名	R7那土 国道195号(白久橋) 部買・木頭雨字 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭雨字		
図面名	橋梁一般図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 5
会社名			
事業者名	徳島県南総合県民局 県土整備部【部買】		

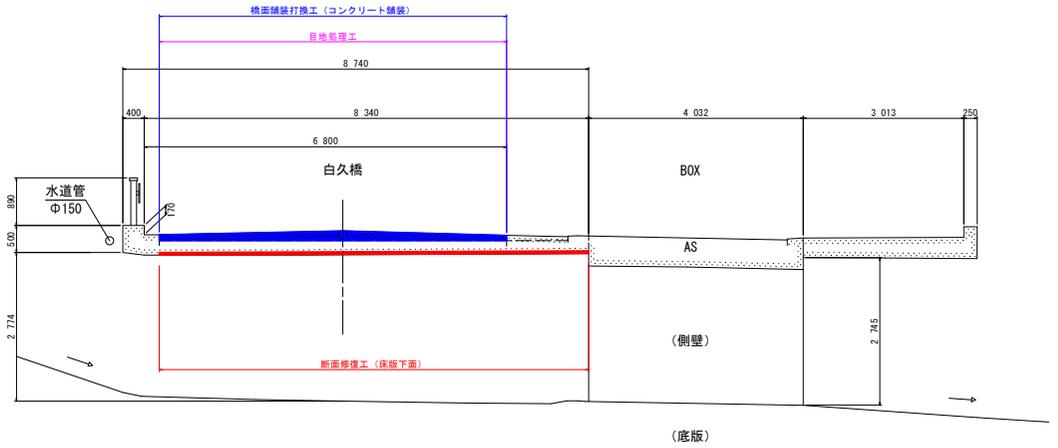
# 橋梁補修工全体計画図

平面図 S=1:100

点名	Z標高	Y座標	Z標高
TC-1	86130.731	63411.290	338.905
VF-2	86130.200	63433.820	338.905
TC-1	86131.819	63420.498	338.905
TC-1-1	86119.700	63420.719	338.905



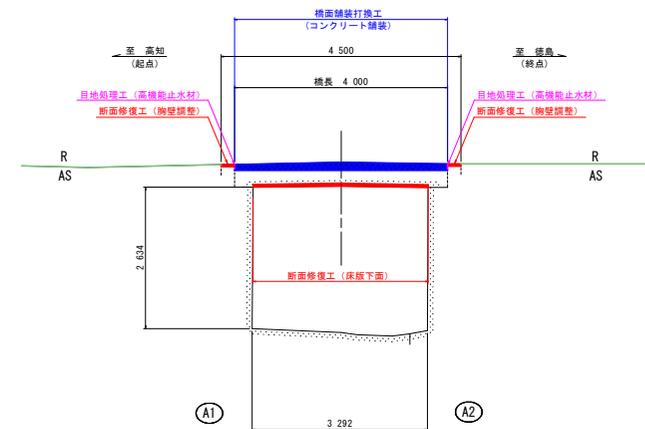
断面図 S=1:50



全体数量総括表

補修対策工	数量(内訳)
橋面舗装打換工(コンクリート舗装)	打換工: A=26.0m <sup>2</sup> 切斷工: L=12.0m 接着剤: A=27.7m <sup>2</sup> 区画線: L=12.6m
目地処理工	高機能止水材: L=13.0m シール材: 1.43L
断面修復工	胸壁 V=0.13m <sup>3</sup> 床版 V=0.24m <sup>3</sup>

側面図 S=1:50



凡例

	橋面舗装打換工(コンクリート舗装)
	目地処理工(高機能止水材)
	断面修復工(胸壁調整)

実施設計図面  
【白久橋】

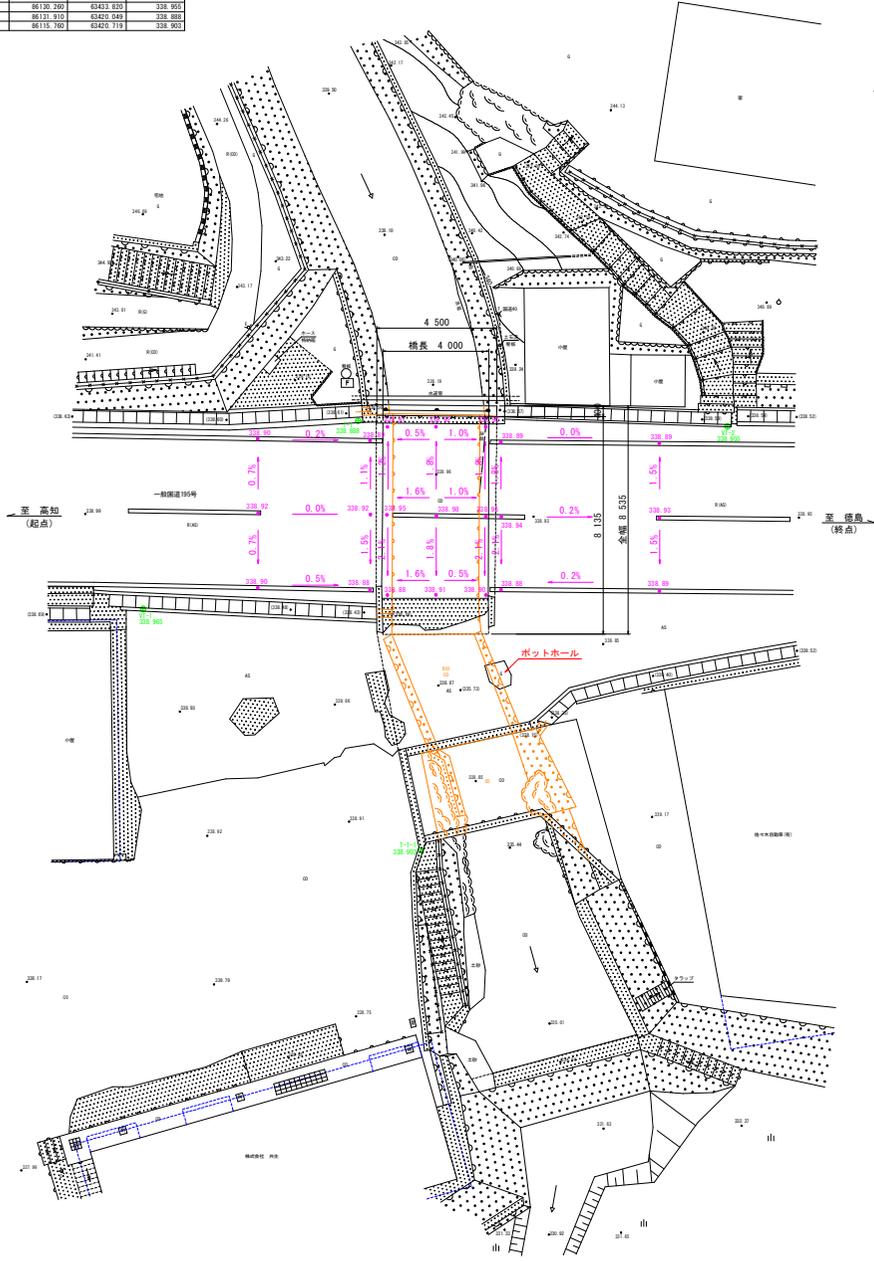
工事名	R7那土 国道195号(白久橋) 部買・木頭南半 橋梁補修工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭南半		
図面名	橋梁補修工全体計画図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 5
会社名			
事業者名	徳島県南総合市民局 土木整備部【部買】		

# 橋面舗装打換工詳細図

平面図 S=1:100

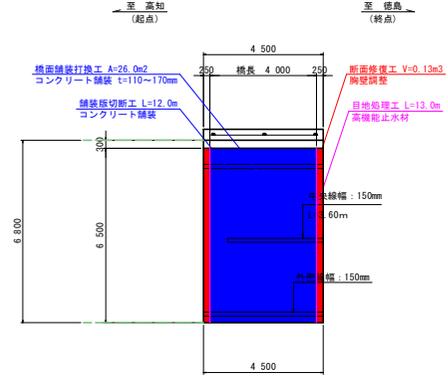
基点	Y座標	Z座標	Y座標	Z座標
Y1-1	66130.731	63411.290	338.905	
Y1-2	66130.200	63431.820	338.905	
Y1	66131.303	63420.449	338.905	
Y1-1	66119.700	63420.719	338.905	

《路面勾配図》



平面図 S=1:100

《橋面詳細》



橋面舗装打換工(コンクリート舗装)			
算式	数量	備考	
撤去 A=4.00×6.50	26.00 m <sup>2</sup>	t=110~170mm	
復旧 A=4.00×6.50	26.00 m <sup>2</sup>	t=110~170mm	

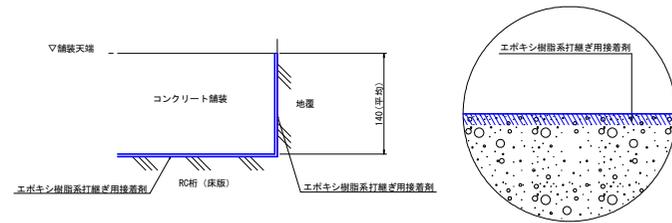
舗装板切断工(コンクリート舗装)			
算式	数量	備考	
延長 L=4.00×3	12.00 m	計3本	

断面修復工(胸壁調整)			
算式	数量	備考	
体積 V=6.50×0.25×0.04×2	0.13 m <sup>3</sup>	t=40mm	

区画線復旧工			
算式	数量	備考	
白色実線 L=4.50×2+3.60 t=15cm	12.60 m	外側線、中央線	

※ 実施にあたっては事前に各寸法を詳細計測し、工事数量を調整すること。  
 ※ コンクリート舗装の製造施工に関しては、「早期交通開放型コンクリート舗装1DAY PAVE 製造施工マニュアル(第2版)」を参考にすること。

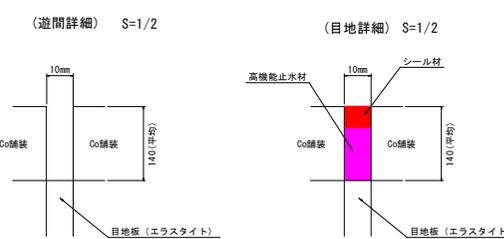
端部詳細図



接着剤数量表			
算式	数量	標準塗布量	
エポキシ樹脂系打継ぎ用接着剤 A=4.00×(6.50+0.14×3)	27.68 m <sup>2</sup>	1.0kg/m <sup>2</sup>	

※ 鉛直打継ぎは、硬化したコンクリート面をワイヤーブラシやチップング等により粗にする必要がある。  
 ※ 施工箇所は、床版上面1か所、地覆際2か所、中央部(新旧継ぎ目)1か所の計4か所となる。

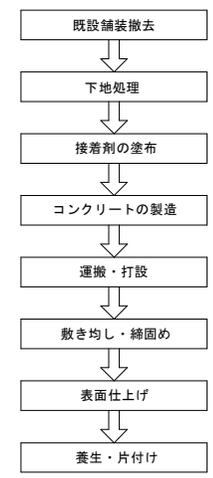
目地処理工



【数量】

- 高機能止水材 L=6.50m×2=13.0m
- シール材 V=0.01m×0.01m×13.00m=1000L/m<sup>3</sup>×1.1(ロス)=1.1L

橋面舗装打換工 施工フロー図

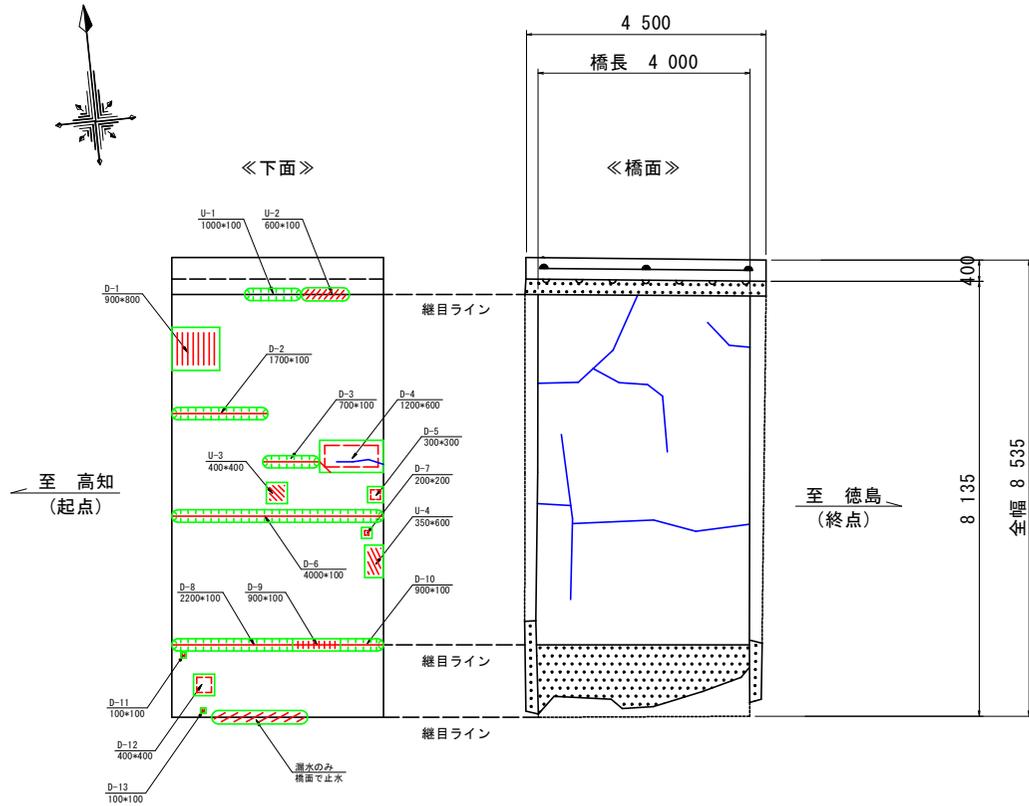


実施設計図面 【白久橋】

工事名	R7那土 国道195号(白久橋) 那賀・木頭南半 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭南半		
図面名	橋面舗装打換工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 5
会社名			
事業者名	徳島県南総合市民局 県土整備部【那賀】		

# 断面修復工詳細図

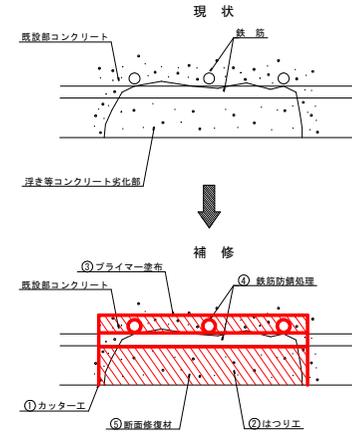
平面図 S=1:50



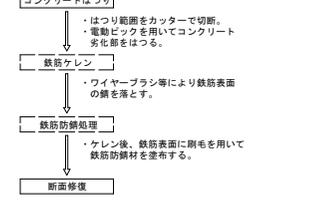
損傷凡例

記号	損傷名称
	ひびわれ
	ひびわれ + 遊離石灰
	浮き、剥離
	鉄筋露出
	遊離石灰
	表面劣化
	漏水
	豆板
	鋼材腐食
	その他

断面修復工(参考図)  
[左官工法]



施工フロー図



- 1) コテ遣りは空隙を残さないように丁寧に施工する。
- 2) 1)回の塗り厚さは断面修復材の仕様の塗り厚さに従い、何層かに分けて施工する。

断面修復工数量表 (鉄筋ケレン・防錆処理有り)

番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m <sup>2</sup> )	厚さ(mm)	数量(m <sup>3</sup> )	備考
D-1	0.90	0.80	0.720	80	0.0576	
D-2	1.70	0.10	0.170	80	0.0136	
D-3	0.70	0.10	0.070	80	0.0056	
D-4	1.20	0.60	0.720	80	0.0576	
D-5	0.30	0.30	0.090	80	0.0072	
D-6	4.00	0.10	0.400	80	0.0320	
D-7	0.20	0.20	0.040	80	0.0032	
D-8	2.20	0.10	0.220	80	0.0176	
D-9	0.90	0.10	0.090	80	0.0072	
D-10	0.90	0.10	0.090	80	0.0072	
D-11	0.10	0.10	0.010	80	0.0008	
D-12	0.40	0.40	0.160	80	0.0128	
D-13	0.10	0.10	0.010	80	0.0008	
			合計	2.790	0.2232	

注) 施工対策箇所を事前に現地計測し、工事数量を調整すること。

断面修復工数量表 (鉄筋ケレン・防錆処理無し)

番号	幅(m)	長さ(m)	面積(m <sup>2</sup> )	厚さ(mm)	数量(m <sup>3</sup> )	備考
U-1	1.00	0.10	0.100	30	0.0030	
U-2	0.60	0.10	0.060	30	0.0018	
U-3	0.40	0.40	0.160	30	0.0048	
U-4	0.35	0.60	0.210	30	0.0063	
			合計		0.0159	

注) 損傷の程度を確認し、必要に応じて施工すること。

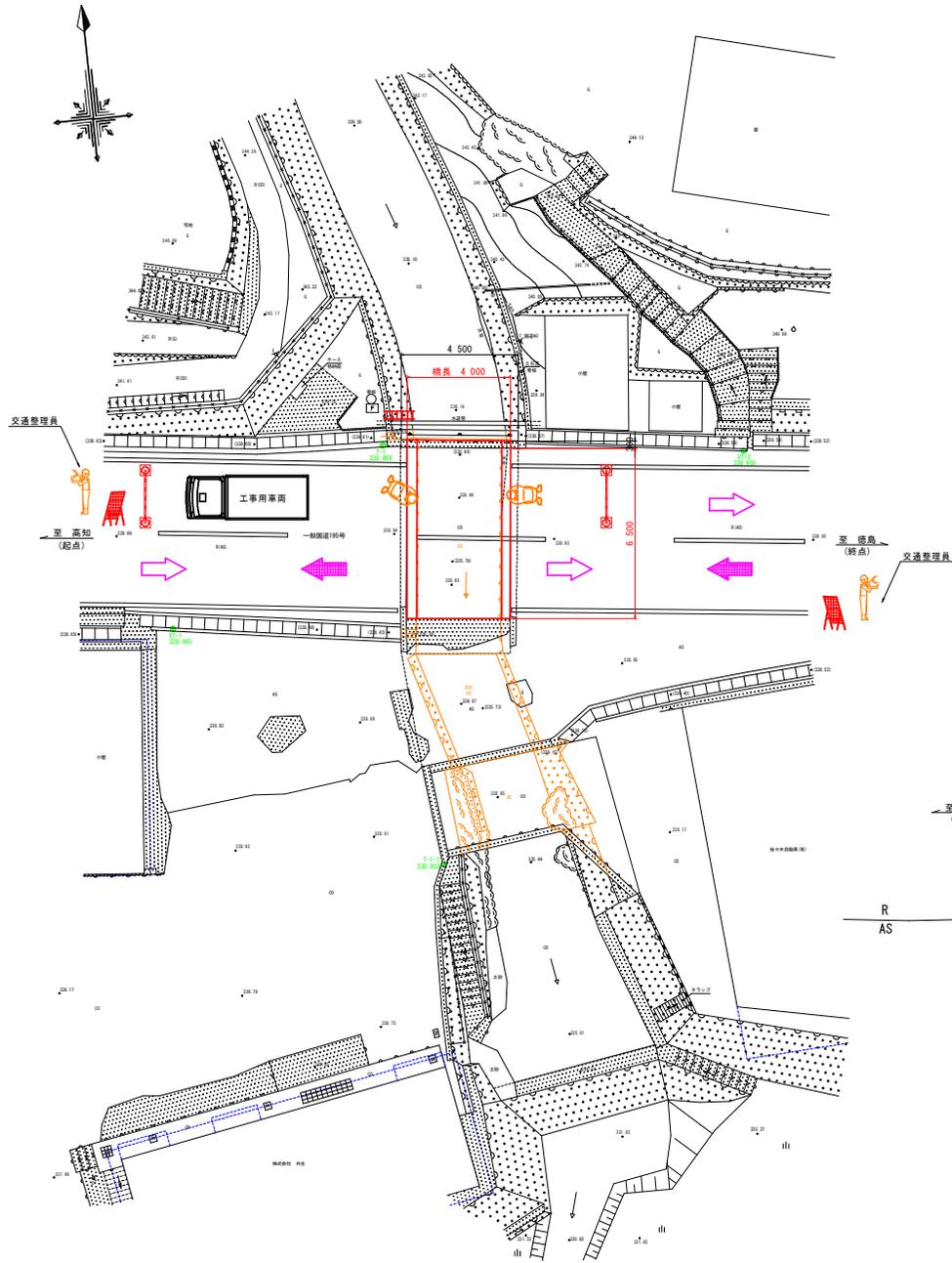
≪断面修復深さ≫  
1) 鉄筋ケレン・防錆処理有り  
鉄筋かぶり(30mm) + 鉄筋径(13mm+16mm) + 背面(20mm) = 80mm  
2) 鉄筋ケレン・防錆処理無し  
鉄筋かぶり(30mm) = 30mm

実施設計図面  
【白久橋】

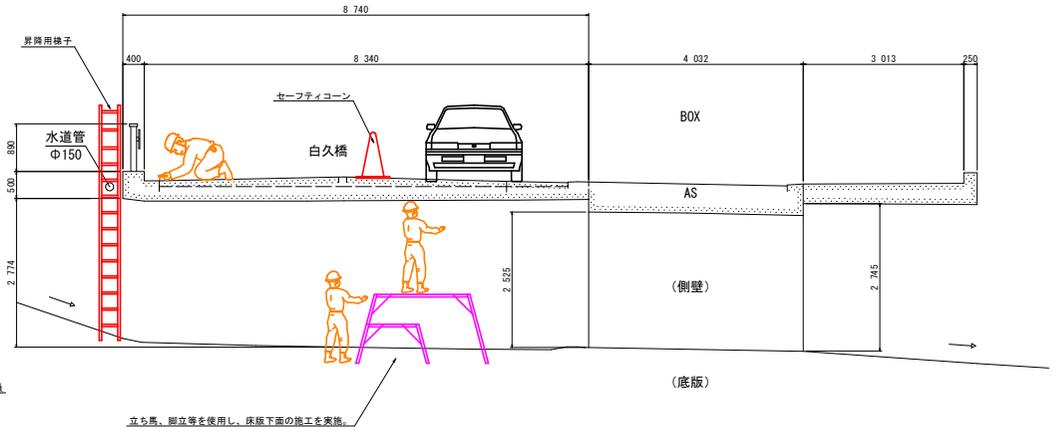
工事名	R7那土 国道195号(白久橋) 那賀・木頭両半 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭両半		
図面名	断面修復工詳細図		
縮尺	図示	図面番号	4 / 5
会社名			
事業者名	徳島県南西部総合振興局 県土整備部【那賀】		

# 施工計画図 (参考図)

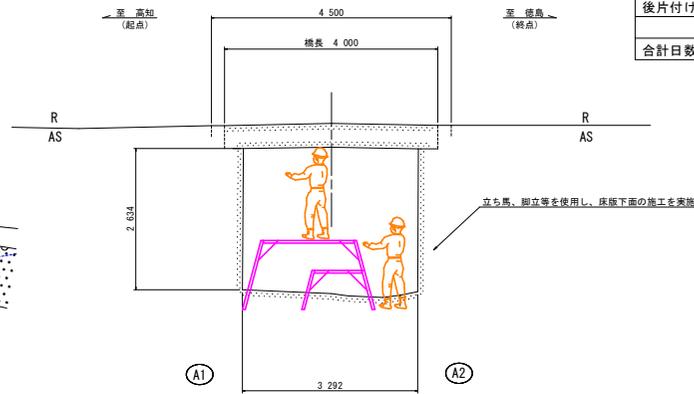
平面図 S=1:100



断面図 S=1:50



側面図 S=1:50



## 工程表

工 程	数 量	必要日数	1 月			2 月			3 月		
			10	20		10	20		10	20	
準備工	-	20日	■								
橋面舗装打換工	26.00m <sup>2</sup>	10日		■							
目地処理工	12.00m	5日			■						
道路舗装打換工	68.00m <sup>2</sup>	5日				■					
断面修復工	0.24m <sup>3</sup>	10日					■				
後片付け工	-	10日						■			
合計日数		60日									

- 注記) 1. 橋面工施工中は、片側交互通行によって作業を行うものとする。  
 2. 工事用車両の出入り時には、交通整理員を配置し安全に誘導する。  
 3. 工事用機材の設置位置には、自転車及び歩行者の通行を阻害しないように十分配慮すること。  
 4. 本図に示す施工要領は参考図のため、施工手順並びに施工方法等は施工者にて検討し計画するものとする。

## 実施設計図面 【白久橋】

工事名	R7那土 国道195号(白久橋) 那賀・木頭両半 橋梁修繕工事		
路線名等	一般国道195号		
工事箇所	那賀郡那賀町木頭南字		
図面名	施工計画図 (参考図)		
縮 尺	図示	図面番号	5 / 5
会社名			
事業者名	徳島県南総合振興局 県土整備部【那賀】		